

その他

- ・作品は未発表のものに限ります。もし、既発表のもの、他の作品からの盗用、知的財産権の侵害等が判明した場合は失格とし、入賞後でも賞を取り消します。また、応募内容に虚偽の記載がある場合、その他本募集要項に違反する場合も同様とします。
- ・応募作品は原則として返却しません。
- ・応募作品の著作権は、応募者に属しますが、応募作品の広報利用、出版に関する権利は主催者に属するものとします。
- ・個人情報については、本コンペに関するものみに使用し、他の目的には使用いたしません。※公式ホームページ、展示会、講演等で作品紹介する際、氏名・所属について公表する事がございます。
- ・本募集要項に記載以外の事項は応募者の自由裁量とします。ただし、応募者に周知する必要があると認められる質疑があった場合は、質疑と回答を公式ホームページに掲載いたします。

社歴史年表

	社地域の動き	その頃の日本や美作地方	
8~9世紀	山々を自然崇拝する祭祀の痕跡が確認される	平城京(奈良)に遷都(710年) 備前国から美作国が分立(713年)	奈良
864年 927年頃	社地域の神々が従五位下になる(神々の初見) 『延喜式』に、 式内社 として社地域の8神が記載	平安京(京都)に遷都(794年)	平安(院政)
1128年 1131年	式内八社の総称「布施社」が仁和寺文書に記載(布施社の初見) 「布施社」が 京都・仁和寺 の庄園になる この頃、庄園政所(現地事務所)として 福園寺 が創建か 年貢輸送路として「 仁和小路 」の名が付く	白河上皇、院政を開始(1086年)	中世
1186年	治承・寿永(源平)内乱の影響により、社地域の神職・民家が被害を受ける この頃、仁和寺により、最初の 大御堂 が建立されたか	平治の乱、平氏政権樹立へ(1159年) 平氏滅亡(1185年)	
1350年前後 1365年 1400年	大御堂前に宝篋印塔が造立される 「布施社」現地から仁和寺に年貢が届かない事件が起こる 隣接する富美庄(鏡野町)に年貢を奪われる(「布施社」の終見) この頃、応仁・文明の乱の影響で仁和寺への年貢納入は途絶えたか	承久の乱(1221年) 鎌倉幕府滅亡(1333年) 観応の擾乱始まる(1350年)	
1500年頃	この頃、社地域の武士団として 美甘氏 が台頭 大草屋敷周辺に居館を構え、式内社の支配・祭事にも関与	山名氏と赤松氏による美作国支配 配争い激化(1400年代)	室町
1567年	美甘氏が社地域内の広範な場所に領地を展開	応仁・文明の乱始まる(1467年)	戦国
1621年 1700年頃 1850年	鉄生産の商人として狩谷氏が移住 社地域の広範囲で 鉄生産(たたら) が盛んに行われる 社地域から流れ出る「鉄汁」が下流域で公害問題化	江戸幕府始まる(1603年)	(安土桃山) 江戸
1881年 (明治14年)	佐波良・形部神社の社格が県社となる	享保の大飢饉(1732年) ペリー浦賀に来航(1853年) 明治維新(1868年)	明治

社地域振興協議会のホームページより一部引用

お問い合わせ・作品提出先

大御堂ランドスケープイメージコンペ実行委員会事務局

E-mail: info_omido@arpak.co.jp / Tel: 06-6205-3600 / 担当: 豊福・中川・畑中

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7日本生命今橋ビル10F 株式会社地域計画建築研究所(アルパック)大阪事務所内

公式ホームページ

<https://bit.ly/3nLk9eA>



作品提出先

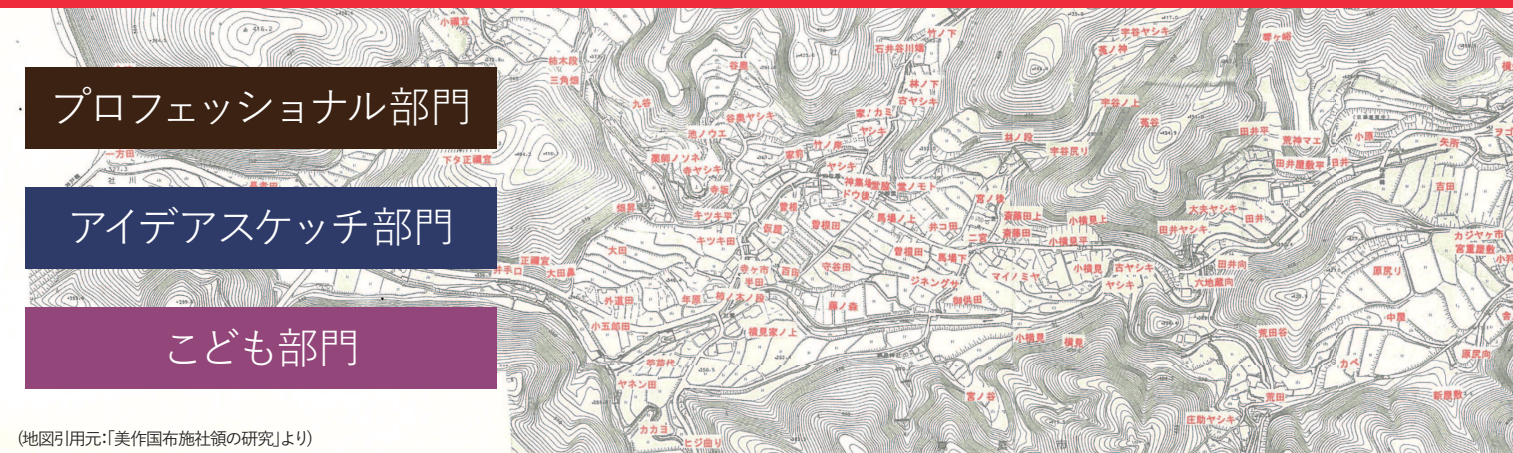
〒717-0406 岡山県真庭市豊栄1515 真庭市湯原振興局 湯原地域振興課 佐山宛

大御堂 おみどろ

ランドスケープイメージコンペ

歴史を生かした
里山資本主義による
持続可能な未来集落形成

エントリー期間: 2022.7.15(金) ▶ 8.16(火) 作品提出締切日: 2022.9.12(月)



(地図引用元:「美作国布施社領の研究」より)

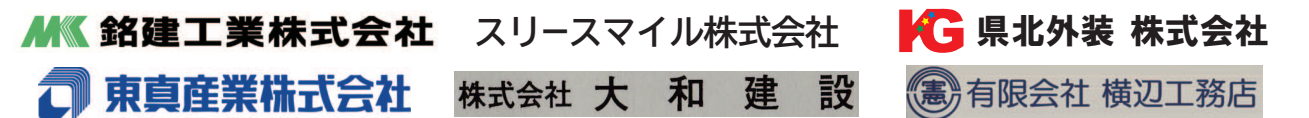
岡山県真庭市社地域に存在する歴史的空間を想像するアイデアを求めます

●主催: 大御堂ランドスケープイメージコンペ実行委員会

(社地域振興協議会 / 一般社団法人勸進プロジェクト / 株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

●共催: 真庭市

●協賛企業・団体等



湯原町旅館協同組合
一般社団法人 湯原観光協会



真庭商工会 湯原支所

辻造園

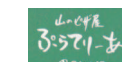
藤元石碑店



古林建設株式会社
KOBAYASHI CONSTRUCTION Co., Ltd.



自然と文化のインターフェイスへ
ランデス株式会社



山崎屋
3.5メディア

真庭市内在住個人寄附者の皆さま

●広報協力: 公益財団法人真庭エスパス文化振興財団(真庭いきいきテレビ) / 真庭印刷工業株式会社(真庭タイムス)

●後援: 岡山県教育委員会 / 一般社団法人岡山県建築士会 / 真庭商工会